

2015年3月5日

プレスリリース

報道関係者各位

株式会社アイ・ピー・エス

モリト向け SAP® ERP 導入プロジェクトが『SAP AWARD OF EXCELLENCE 2015』を受賞

株式会社アイ・ピー・エス(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺 寛、以下 IPS)は、2015年3月4日、SAP ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福田 譲、以下 SAP ジャパン)が開催する SAP パートナー向けのコンベンション「2015 年度第 1 回 SAP パートナー・サミット・デー」において、『SAP AWARD OF EXCELLENCE 2015』を受賞致しました。

本アワードは SAP ジャパンが 1998 年に創設した SAP ビジネスへの貢献度、ならびに顧客満足度などにおいて、極めて高く評価されたパートナー企業に授与される賞で、SAP パートナー 250 社の中から選ばれます。IPS はモリト株式会社(本社:大阪府、代表取締役社長:一坪隆紀)向けの SAP® ERP 導入プロジェクトにおいて、UnitedVARs のグローバルサポートを活用して SAP を短期間で安全に展開し、グローバル全体の合理化を推進した点、加えてモバイル化や EC 対応を始めとした SAP をより使いこなす活動に挑戦した点を評価され、今回の受賞に至りました。授賞式は 2015 年 3 月 4 日に虎ノ門ヒルズにて開催されたイベント「2015 年度第 1 回 SAP パートナー・サミット・デー」内にて行われました。

お客様の要求はシステムを“作る”ことから“使う”ことに転換しています。

IPS はこれからもお客様がシステムを最大限に使いこなすために製品、サービスの向上に努めてまいります。



▲授賞式の様子(左:IPS 取締役 生田 裕彦、右:SAP ジャパン 代表取締役社長:福田 譲様)

■SAP ジャパンについて

SAP ジャパンは、エンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェアにおけるマーケットリーダーとしてあらゆる業種におけるあらゆる規模の企業を支援しているSAP SEの日本法人として、1992年に設立されました。SAPは、企業が市場での優位性を保持するため、バックオフィスから役員会議室、倉庫から店頭、さらにデスクトップ環境からモバイル環境において、企業がより効率的に協業を行い、よりの確なビジネス判断を行うための様々なソリューションを提供します。企業が継続的な収益性の高い事業を実現することに貢献するSAPのアプリケーションやサービスは、世界各国282,000社以上の顧客企業に利用されています。国内でも日本企業の情報化の推進、国際競争力および企業価値の向上に貢献しています。(www.sap.com/japan)

■United VARs について

United VARs (value added resellers)は、グローバルなSAPパートナーのネットワークで、優れた業界ノウハウとSAPにおける実績を兼ね備えた世界各国のSAPパートナー30社が参画しています。本ネットワークに参画しているSAPパートナーは、中堅中小企業のお客様がSAPをグローバル展開される際に、参画している現地のSAPパートナーと連携して、現地で現地の言語や商習慣のノウハウ、SAPベストプラクティスの実績を活かして、グローバルなプロジェクトチームの管理から標準化ツールのご提案、ベストプラクティスのモニターまでをワンストップでサポートします。IPSは日本代表として参画し、同組合のアジア代表としてステアリングコミッティーに参加しています。

(<http://www.united-vars.com/>)

■株式会社アイ・ピー・エスについて

IPSは、SAP社が提供するSAP ERPの導入・本番稼働後のシステム運用・保守サポートにおいて、お客様の業務改革を支援する企業です。1997年の設立以来80社以上の導入実績を持つ、SAP社のゴールドチャネルパートナーの1社(※2015年1月現在)です。(<http://www.ips.ne.jp/>)

お問い合わせ

株式会社アイ・ピー・エス

営業企画部:友利(ともし)

電話: 06-6292-6237 (大阪本社)

E-mail: info@ips.ne.jp

<http://www.ips.ne.jp/>